



| | | |
|-----|----------|--------------------------------|
| 会員数 | 334-E 地区 | 2,640 名 (7月末現在) |
| | 長野 LC | 126 名 (8月末現在) (家族会員 54 名含む) |

No.598

発行日 2017.9.1 334-E 地区
長野ライオンズクラブ
広報委員会発行

ガバナースローガン
(2017~2018)

『積極的な挑戦を！』
Let's Challenge more Aggressively to Serve
~新たなる山を求めて~



就任挨拶

334-E地区 地区ガバナー
L. 山邊 正重

ライオンズクラブ創設100周年の記念すべき第100回シカゴ国際大会におきまして334-E地区第42代地区ガバナーに就任いたしました。

今年度はライオンズクラブ国際協会101年目の新たな幕開けの年を迎えます。LCIF50周年を迎える年に当たり。その責務を胸に刻みつつ334-E地区の更なる発展に努めてまいる所存であります。

さらにこの国際大会では当地区悲願でありました佐藤義雄国際理事の誕生という輝かしい場に立ち会うことができましたことを感謝し、感銘を受けました。

1017年メルビン・ジョーンズによって創設された世界最大の奉仕団体「ライオンズクラブ」の会員としての誇りを持ち更なる前進をするとともに、これからの時代の様々な変化に対応しライオンズクラブ国際協会のビジョ

ンである「地域社会と人道奉仕におけるグローバルリーダー」になるべく邁進し次世代リーダー育成へとつなげてまいります。

ナレシュ・アガワル国際会長のテーマであります「We Serve」をモットーに更なる奉仕の輪を広げてまいります。

これまで諸先輩が築いてきた歴史に感謝しつつ、「積極的な挑戦を！」し、新たなる山を求めて新しい一歩を踏み出します。今年度から設置されましたLCIFコーディネーターを通してLCIFの啓発活動や資金獲得活動を即行して、LCIFを強化し使命達成に努めてまいりたいと考えます。

結びに各クラブの益々のご発展と会員各位皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、就任のご挨拶といたします。



2017年7月～
2018年6月

委員長就任挨拶



会員会則委員長

L. 藤巻 仁

この度、会員会則委員長を仰せつかりました藤巻です。ライオン皆様は長野ライオンズクラブ会則付則及び規則必携を勉強して、「正しく道徳的に行動する。」

皆さんが良識に従い最善の判断を行うことが大切です。ライオンズクラブは誠実かつ道徳的な方法によって、常に支援を求める人々に奉仕してきました。皆さんがこうした伝統の維持に参加して下さることを心から期待します。一年間よろしく願いいたします。

計画出席委員長

L. 宮澤 度

本年度、計画出席委員長を任命いただき入会してまだ3年目の私には大変荷が重く、身の引き締まる思いです。

当委員会は文字通り例会出席率の向上が主テーマになると思いますが、そのためには魅力ある例会運営が必要です。義務であり権利でもある例会出席ですが、それ以上の価値を見出せたらと感じます。限られた時間の中で同志が尊重しあい、時を共有する意義を明確にすること。出席した者だけが味わえる一体感や満足感。参加しなければ体験できないことや、知りうることの出来ない情報など、メンバーの皆さまが「次回も参加しよう」という有意義な時間を共有したと実感できる月2回の例会になればいいと感じます。末筆ではございますが、一年間よろしくご指導のほどお願いいたします。

市民委員長

L. 熊木 宏行

本年度、市民委員長を務めさせていただくことになりました、熊木宏行です。

入会してから市民委員会一筋2年半が経ちました。本年度もふれあいコンサートから始まり、少年野球大会、チャリティコンペを、会長をはじめ第二副会長、委員会委員また、メンバー全員の協力を得て、とにかく明るく楽しい活動ができるよう務めてまいります。

まだまだ不慣れで行き届かない点多々あるかと思いますが1年間お手柔らかにお願い致します。

三献推進委員長

L. 阿部 満

三献推進委員会の委員長に就任いたしました阿部です。

長野ライオンズクラブに入り2年が過ぎ、まだまだ右も左も分からない未熟な私ではありますが委員長として出来る限りの努力をしてみたいと思います。献血、献眼は人の命に係わる大切な任務だと思います。血液を待つ人が多いこの時代、血液を待てる方たちに少しでも役に立てたらと思います。これから1年頑張っていきたいと思います。また皆様におかれましても日々忙しい毎日を送られているとは思いますが、アクティビティーへのご協力をお願い致します。簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。

会員厚生・ファミリー委員長

L. 高木 俊行

今年度、会員厚生、ファミリー委員長を務めさせていただくことになりました。

前年は清水ライオンが委員長をご担当しており非常にプレッシャーを感じますが、懇親会をはじめ、会員相互の懇親が深まるよう微力ながら杉村第三副会長を中心に個性溢れるメンバーと一丸となって頑張っていきたいと思います。一年間宜しくお願い致します。



2017納涼懇親会開催!

2017.8.3
於:ホテル国際21

今にも泣きだしそうな空模様の中、サンセットテラスにおいて納涼懇親会が盛大に開催された。

会員厚生委員長L. 高木俊行の、今宵は飲んで食べて楽しもうの、開会のことばで始まった懇親会、開宴のあいさつでは、L. 杉村智代第3副会長から雨が心配だが、メンバーまた家族の皆さんに楽しんでいただけるよう、会員厚生委員会が趣向を凝らして用意しました、と挨拶乾杯に入る。原田会長から、これから迎える暑い夏を乗り切ってほしいとウィ・サーブ! 宴が始まる。

最近、30・10運動が定着してきたせいか、しっかり食べてからの移動がみられるようになってきた。

L. 小池悠の父親が在籍している吹奏楽団「夢」、通称年金バンドと紹介がありましたが、若い方もおられ皆が知っているポピュラー音楽、薬師丸ひろ子のセーラー服と機関銃から始まり、ゴダイゴ、中村雅俊、加山雄三の「君といつまでも」「さらい」等のヒット曲を演奏、最後に故郷を全員で歌い終わる。

続いて、VEGAベリーダンスショーの艶めかしい踊りを披露、VEGAは、2013年教室の

枠をこえた仲間で結成された、ベリーダンス大好きサークルで、イベント等で活躍中である。踊りの最後にダンサーに手を引っ張られ、一人ひとり壇上に上がりダンサーの真似をして踊るが、ベリーダンスではなく、沖縄民謡のカチャーシ様の踊りを踊っている人もいました。

宴が盛り上がったところでテールツイスターのL. 市川さとみから、しっかりドネーションをお願いされ、花やトウモロコシを引き換えにいただきました。

ライオンズローアは、原田会長・若林幹事・内田会計3人が壇上に出て、声高らかにローアを吠えました。

閉宴のあいさつでは第1副会長のL. 佐藤一夫が懇親会を盛り上げていただいた、会員厚生委員会に感謝のことばを述べ、閉会となりました。

心配された空模様も最後まで持ちこたえてくれ、涼しくて楽しい盛り上がった納涼懇親会となりました。準備をして頂いた会員厚生委員会をはじめ、盛り上げていただいたメンバー皆さんご苦労様でした。

(広報委員 L. 竹内 正)



— 8月定例理事会 報告 —

2017.8.10 於:メルパルク長野

議事

1. 334-E地区キャビネットより「九州豪雨災害支援」協力の件
 2. 研修・育成委員会の件
- 以上承認 —

報告事項

1. 2R・1Zガバナー諮問委員会

2. 1Zゾーンチェアパーソン例会訪問
3. 2R・1Zガバナー公式訪問(9月第一例会振替)
4. 長野千曲ライオンズクラブチャリティゴルフ大会参加依頼
5. 佐藤義雄国際理事就任祝賀会開催出席の件
(文責 L. 矢島 利昭)

献血アクティビティ

献血広報活動

8月9日ライオンズクラブとしては恒例ではありますが、11名のメンバーが集まり、献血のお願いとして県庁玄関口に広報活動を行いました。

あいにく雨模様となってしまいましたが、朝の7時半からプラカードとポケットティッシュを配り活動開始。

驚いたのが、意外と県の職員さんは朝早くから登庁していること。そして思いの外、皆さん我々の声掛けに答えていただきティッシュを手にとってくれたことでした。

「献血車が来たときはよくやっていますよ。」と職員さんに声も掛けていただきましたが、当日は我々の広報の甲斐もあり、献血者も多かったと報告がありました。

前日遅くまで活動をし、家に帰らずに直接この広報活動におこしいただいた方もいらしたようですが、この献血に対する理解を得るため、広報をし続けることが我が長野ライオンズの大きな役割であるなど再認識した次第です。

ご参加いただいた皆さん、準備にあたられた三献委員長のL.阿部と委員の皆さん本当に有難うございました。(L.北澤 哲也)



献血お願いしま〜す!!

お盆の最中8月15日(火)に、青木島ショッピングセンター(ツルヤ)で献血アクティビティがありました。

出席者はL.阿部 満・L.池田勇貴・L.内田雅己・L.菊地敏文・L.久保田大輔・L.熊木宏行・L.小林正直・L.佐藤一夫・L.清水威彦・L.下田もも子・L.菅沼郁男・L.立岩健仁・L.原田美登・L.宮坂雅樹・L.宮野 悟・L.山際悟郎・L.若林恒雄の17名。(アイウエオ順)

阿部三献推進委員長の指示の下、献血を呼びかけながら、プラカードを持つ者、ティッシュを配る者、献血車に案内する者など、皆一生懸命でした。また今回は400ml献血をお願いし、受付者36名・献血者32名という成果でした。

ただ、意外と献血に興味と意欲を示していただける方が少ないことを改めて感じ、我々の地道な努力で、これからも献血運動を啓蒙して行くことが大切なのだと感じたことも事実です。

最後に、日赤の関係者からも「何かとお忙しい中、大勢の方が献血運動にご協力をいただき、本当に感謝申し上げます」と御礼の言葉がありました。皆様本当にご苦勞様でした!!

(L.清水 威彦)



7月の献血実績 三献推進委員会

於：NTT栗田ビル (7月7日)

| 400mL | 200mL | 合計 | 血液量 |
|-------|-------|-----|---------|
| 19人 | 0人 | 19人 | 7,600mL |

於：(株)タカチホ (7月11日)

| 400mL | 200mL | 合計 | 血液量 |
|-------|-------|----|---------|
| 3人 | 0人 | 3人 | 1,200mL |

於：NTT東日本長野新田町ビル (7月12日)

| 400mL | 200mL | 合計 | 血液量 |
|-------|-------|-----|----------|
| 77人 | 0人 | 77人 | 30,800mL |

於：(株)TOSYS長野本社事務所 (7月14日)

| 400mL | 200mL | 合計 | 血液量 |
|-------|-------|-----|---------|
| 21人 | 0人 | 21人 | 8,400mL |

於：NTTロジスコ (7月26日)

| 400mL | 200mL | 合計 | 血液量 |
|-------|-------|----|---------|
| 9人 | 0人 | 9人 | 3,600mL |

誕生日を迎えて

L. 菊池 敏文

誕生日を迎えての特段の感慨やら決意はありませんが、私にはいくつかの夢があります。

若い頃から追っている一つの夢について以前記した「私の夢」と題する文書がありましたので一部御紹介します。

「私の夢」

青年の時ギリシャからトルコ、イラン、アフガニスタンと歩いた。そしていつか中国から中央アジアへ旅をして過去に歩いた絹の道をつなげてみたいと思うようになった。

井上靖の西域物語、楼蘭、青き狼、崑崙の玉等の書はますます私の夢を膨らませてくれた。

2001年9月、夢に向かっての第一歩が始まる。西安の西門（ここがシルクロードの出発地点）からバイクで敦煌へ向かう。約2000Kmの旅だ。1日2～400Km程走り、6日の旅。

たいした距離ではないが、中国製オフロードバイクXF125GY通称幸福号は性能が悪く、トラブルの連続。ひどいときは、朝5時に出発し夜中の12時近くまで走り続けることもあった。

……続きは又の機会に

誕生日を迎えて

L. 藤巻 仁

9月12日で66歳となります。

自分を産んで育ててくれた父母の力と大自然の力に感謝いたします。

自生は、楽しいことだけでなくつらく悲しいことも、ひっくるめて生きていてよかった、生きていること、自分だけでなく、大自然の力によって生かされていることって素晴らしいなあと、日々感じられる人になるように努力したいです。

人との出会いの中、自然の驚異、無常の中で与えられた事を快く受けとめ、産まれてきてよかったと思えるような人生にしたいです。



今時の老人はすばらしい

L. 立岩 健仁

この誕生日で70歳（古希）になりました。先日75歳になる姉の連合（義兄）が本を作ったというって持ってきました。幕末から明治にかけて松代藩（下氷鉤）で活躍した和算家・測量家の「東福寺泰作」という人の業績を研究した200ページ以上のハードカバーの立派な本です。「算額」も多く奉納している人のようです。本の内容も結構しっかり資料を揃え書いてあり興味のある人には面白いのではないかと思います。ただ、それより退職してから十数年でこれ程のことをする人が自分の身近にいたことが驚きでした。また義兄はその話になると非常に楽しそうで、今も資料集め等をしているということです。なんとなく元気をもらった気がしました。改めて周り見ればしっかり生きている諸先輩は沢山います。90歳でゴルフのラウンドを普通にする人もいます。そんなことでまだまだヒョッコだと思っている今日この頃です。

「誕生日を迎えて」

L. 橋本 和彦

9月6日で49歳を迎えます。長野ライオンズに在籍させて頂き6年が過ぎました。

この6年間で私生活が大きく変わったことが一つ。大学までやっていた剣道の復活です。

きっかけは息子の中学校進学で剣道部への入部です。色々な条件が重なり20年ぶりに剣道に携わることになりました。息子が剣道部に入ると言い出した時には一保護者として応援すれば良いと思っていたのですが、ふたを開けると中学校の監督を3年間に渡ってやることになるとは。しかも自分まで昇段審査を受けることになろうとは。実に30年ぶりでした。前は昭和64年1月8日です。（昭和最後の日です）無事合格しましたが、20年のブランクは受け入れがたいほどです。しかし、息子を直接指導でき、母校の監督として3年目を迎えることは今の私には最高の喜びです。

息子の引退と同時に私も引退しようと思いましたが、他の指導者や保護者がやめさせてくれません。もう暫くやることになりそうです。

8月第1例会、納涼例会が会長の開会のゴングで始まった。会長挨拶では、7月第2例会でゲストスピーチをいただいた、宮尾哲雄監督のドキュメンタリー映画「原田要 平和への祈り」を鑑賞した感想を述べられた。その中に共催として長野ライオンズクラブの名前が入っていてびっくりし、直接監督に聞いてみたところ、監督からゲストスピーチの際謝礼をいただいたお礼に載せたとのこと、手際の良さに驚いておりました。上映は8月いっぱいまで延長されたので、ぜひ良い映画なので鑑賞してほしいと締めくくられた。

8月の誕生日祝いでは、3名の該当者がおりましたが都合がつかない人や、体調すぐれないため欠席された方がおり、出席者はいませんでした。

引き続き、委員会報告に入り三献推進委員長L.阿部満から、長野県庁舎東側、青木島ショッピングパークでの献血アクティビティ報告、市民委員長L.熊木宏行から、長野フィルハーモニー管弦楽団障がい者招待についての参加の依頼、環境保全・社会保健委員長のL.宮坂雅樹から善光寺雲上殿清掃の協力をお願いの要請がありました。

幹事報告では、会費の納入、2R1Zガバナー公式訪問（9月第1例会振替）、長野千曲ライオンズクラブチャリティーゴルフ大会、これからの予定を報告され、皆さん早く喉を潤したいのか予定していた時間より大分短縮し終了、懇親会場へと移動した。

例会出席率67名中48名（出席率72%）

（広報委員 L.竹内 正）

これからの予定

9/7(木) 13:00～ 2R1Z ガバナー公式訪問
 於：メトロポリタン長野
 9/14(木) 13:00～ 定例理事会 於：メルパルク長野
 9/16(土) 6:30～ 雲上殿清掃 於：善光寺雲上殿
 9/18(月) 14:00～ 長野フィルハーモニー障がい者招待
 於：ホクト文化ホール
 9/21(木) 12:30～ 第2例会 於：ホテル国際21
 9/22(金) 16:00～ 広報委員会 於：事務局
 9/28(木) 18:00～ メーク・アップ 於：ホテル国際21ロビー

8月第2例会は、ビジターに2R1Z ZCのL.牧野賢司をお迎えしての開催となりました。会長挨拶は、先日行れた献血アクティビティの協力御礼と、奉仕活動への更なる参加要請をされました。当クラブからガバナー候補を輩出するため準備の必要があり、育成研修委員会にお任せする旨説明がありました。



ZCのL.牧野賢司からはガバナースローガンならびに基本方針、①キャビネットの改革と前進、②会員増強・会員維持、③青少年指導育成の強化、④LCIF・MJF献金、⑤日本・フィリピン合同医療奉仕の継続、以上の5項目について説明をいただきました。国際協会101年目に向け、会員増強やLCIFでは具体的な目標を掲げ協力要請をされました。

委員会報告は、環境保全・社会保健委員長より善光寺雲上殿清掃について、市民委員長より長野フィルハーモニー管弦楽団障がい者招待について、会員増強・FWT委員長より会員増強協力をお願い、三献推進委員長より献血登録はがきをお願いについて、それぞれ協力要請がありました。

スムーズな進行で幹事報告終了後時間に余裕ができ、再び会長が登壇され献血の話題を、またテーマから数字のカラクリの披露があり予定通りの終了となりました。

例会出席率67名中44名（出席率66%）

（広報委員 L.徳嵩 ことい）

長野LION No.598

長野市南県町685-2 長野県食糧会館4F
 長野ライオンズクラブ発行
 TEL (026) 235-3883
 FAX (026) 234-4397
 会報編集者 L.星野直信